資料１

第8期名寄市障がい福祉実施計画及び
第2期名寄市障がい児福祉実施計画策定のための
アンケート調査票

※ 障害者手帳（身体、知的、精神）の所持している方（約 1,900 人）から、障害種別ごとに、無作為で、全体の約１割にあたる 190 名を抽出し、アンケート調査を実施しました。
※ 複数回答の設問はすべて比率を合計すると 100%を超える場合があります。
※ 190 人のうち、１17 人の方からの回答がありました。
（回収率：61.5%。前回調査は、60.0%）

問1　このアンケートに記入をするのは、どなたですか。（○は１つ）

１．本人	２．本人の家族	３．家族以外の介助者

※　１：９３人（７９%）
　　２：２２人（１９%）
　　３：　２人（　２%）

問2　お住まいの地区は、どちらですか。（○は１つ）

１．名寄地区	２．風連地区	３．智恵文地区

※ １：９８人（８４%）
　２：１９人（１６%）
　３：　０人（　０%）

問3　あなたの性別を選んでください。（○は１つ）

１．男性	２．女性	３．どちらでもない	４．答えたくない

※１：５１人（４４%）　　３：０人　（０%）
　２：６６人（５６%）　　４：０人　（０%）

問4　あなたの年齢をお答えください。（令和８年４月１日現在）（○は１つ）

１．10歳未満	６．50代
２．10代	７．60代
３．20代	８．70代
４．30代	９．80代
５．40代	10．90代 以上

※ １０歳未満：０人（ ０%）　　５０代：　１４人（12%）
　１０代　　：１人（ １%）　　６０代：　２３人（20%）
　２０代　　：３人（ ２%）　　７０代：　３７人（32%）
　３０代　：１３人（11%）　　８０代：　１３人（11%）
　４０代　　：９人（ ８%）　　９０代以上：４人（ ３%）

問5　現在持っている障害者手帳の障害種別は次のどれですか。

（あてはまるものすべてに○）

１．視覚障害
２．聴覚または平衡機能障害
３．音声・言語またはそしゃく機能障害
４．内部障害（心臓・呼吸器・じん臓・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓）
５．肢体不自由（上肢・下肢・体幹・全身性）
６．知的障害
７．精神障害

※ １：　２人（　２%）　　５：　４９人（４２%）
　２：　３人（　３%）　　６：　２３人（２０%）
　３：　４人（　３%）　　７：　１４人（１２%）
　４：２８人（２４%）　　未記入：　２人（　２%）

問6　現在持っている障害者手帳の等級は、次のどれですか。（あてはまるものすべてに○）

（１）身体障害者手帳（○は１つ）

１．１級	２．２級	３．３級	４．４級	５．５級	６．６級

※ １：22人（28%）　　４：24人（31%）
　２：10人（13%）　　５：　6人（　8%）
　３：13人（16%）　　６：　3人（　4%）

（２）療育手帳（○は１つ）

１．A	２．B

※ １：4人（17%）　　２：19人（83%）

（３）精神障害者保健福祉手帳（○は１つ）

１．１級	２．２級	３．３級

※ １：0人（0%）　　２：7人（70%）　　３：3人（30%）

問7　あなたは現在どのように暮していますか。（○は１つ）

１．一人で暮している
２．家族と暮している
３．グループホーム
４．入所施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）
５．病院に入院している
６．その他（　　）

※ １：21人（18%）　　５：　4人（　3%）
　２：72人（62%）　　６：　0人（　0%）
　３：14人（12%）　　未記入：　4人（　3%）
　４：　2人（　2%）

（１）問7で「４」か「５」に○をつけた方にお聞きします

あなたは将来、この地域でどのような生活をしたいと思いますか。（○は１つ）

１．今のままの生活でよい（今の入所施設でよい）
２．支援を受けながら自立した生活が送れるようグループホームを利用したい
３．家族と一緒に生活したい
４．一人暮らしをしたい
５．その他（　　）

※ １：　４人（５７％）　　４：０人（０％）
　 ２：　１人（１４％）　　５：０人（０％）
　 ３：　２人（２９％）

問8　障がい者が地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

１．在宅で、医療的なケアなどが受けられること
２．障がい者に適した住居の確保
３．必要な福祉サービスが利用できること
４．生活訓練の充実
５．経済的な負担の軽減
６．相談支援の充実
７．地域住民の理解
８．保証人や引受人に関する支援
９．コミュニケーションについての支援（例：手話通訳など）
　（具体的な内容：　　）
１０．その他（　　）

※ １：３５人（３０％）　　６：３５人（３０％）　　未記入：２０人
　 ２：３１人（２６％）　　７：２０人（１７％）
　 ３：５３人（４５％）　　８：１８人（１５％）
　 ４：１８人（１５％）　　９：　６人（　５％）
　 ５：６４人（５５％）　　10：　４人（　３％）

具体的な内容：・手話通訳
・言葉に対しての理解
・他者との適切な距離の取り方支援
その他：　・外出支援

問9　あなたの生活費の収入は、どのようになっていますか。（○は１つ）

１．会社からもらっている給料のみ
２．障害基礎年金のみ
３．会社からもらっている給料と、障害基礎年金
４．福祉施設からもらっている収入（賃金・工賃）のみ
５．福祉施設からもらっている収入（賃金・工賃）と、障害基礎年金
６．家族の収入で生活している
７．障害基礎年金以外の年金をもらっている
８．生活保護を受給している
９．その他（　　）

※ １：　６人（　５%）　　６：　２６人（２２%）
２：１６人（１４%）　　７：　４１人（３５%）
３：　８人（　７%）　　８：　　４人（　３%）
４：　０人（　０%）　　９：　　１人（　１%）
５：１４人（１２%）　　未記入：１人（　１%）

その他：・家族の収入＋年金

問10　あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。（○は１つ）

１．会社勤めやアルバイト、自営業、家業などで、収入を得て仕事をしている

２．ボランティアなど、収入を得ない仕事・活動をしている

３．専業主婦（主夫）をしている

４．福祉施設に通っている（就労継続支援A型及びB型を含む）

５．病院のデイケアに通っている

６．リハビリを受けている

７．自宅で過ごしている

８．入所施設や、入院している病院で過ごしている

９．大学、専門学校、職業訓練校に通っている

１０．特別支援学校（小・中・高等部）に在籍している

１１．小学校、中学校、一般の高校に在籍している

１２．幼稚園、保育所に在籍している

１３．その他（　　）

※ １：２５人（２１％）
２：　０人（　０％）
３：１８人（１５％）
４：１６人（１４％）
５：　６人（　５％）
６：　３人（　３％）
７：４０人（３４％）
８：　８人（　７％）
９：　０人（　０％）
１０：　１人（　１％）
１１：　０人（　０％）
１２：　０人（　０％）
１３：　２人（　２％）
未回答：４人（　３％）

（１）問10 で「２～１１」に○をつけた方にお聞きします。

あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。（○は１つ）

１．仕事をしたい

２．仕事はしたくない（仕事はできない）

３．仕事はしたくてもできない。

４．現在の仕事より、収入を増やしたい。
（例　就労継続支援B型→就労継続支援A型及び一般就労）

５．就労しているが、現状に満足している。

６．その他（　　）

※ １：１０人（１１％）　　５：５人（８％）
２：２１人（２７％）　　６：１人（１％）
３：３５人（３９％）　　未回答１２人（１０％）
４：　９人（　０％）

問11　あなたは、「障がい者の就労支援」として、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

１．通勤手段の確保

２．勤務場所におけるバリアフリーなどの配慮

３．短時間勤務や勤務日数などの配慮

４．在宅勤務の拡充

５．職場の障がい者理解

６．職場で介助や援助などが受けられること

７．就職後のアフターフォローなど、職場と支援機関との連携

８．企業ニーズに合った就労訓練

９．職場外での相談対応

１０．その他（　　）

※ １：３０人（２６%）　　６：３３人（２８%）
　２：２４人（２１%）　　７：２９人（２５%）
　３：３６人（３１%）　　８：２０人（１７%）
　４：２０人（１７%）　　９：１８人（１５%）
　５：４９人（４２%）　　１０：　１人（　１%）

その他：・わからない

問12　あなたは、日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。（①から⑩それぞれに○を１つずつ）

項　　目	ひとりでできる	一部介助が必要	全介助が必要
①　食事	1	2	3
②　トイレ	1	2	3
③　入浴	1	2	3
④　衣服の着脱	1	2	3
⑤　身だしなみ	1	2	3
⑥　家の中の移動	1	2	3
⑦　外出	1	2	3
⑧　家族以外の人との意思疎通	1	2	3
⑨　お金の管理	1	2	3
⑩　薬の管理	1	2	3

①食事
１：９６人（82%）、２：12 人（10%）、３：３人（ ３%） 未回答６人（ ５%）
②トイレ
１：９９人（85%）、２：　８人（ ７%）、３：４人（ ３%） 未回答６人（ ５%）
③入浴
１：93 人（79%）、２：　９人（ ８%）、３：８人（ ７%） 未回答７人（ ６%）
④衣服の着脱
１：97 人（83%）、２：13 人（11%）、３：３人（ 3%） 未回答４人（ 3%）
⑤身だしなみ
１：91 人（78%）、２：16 人（14%）、３：４人（ 3%） 未回答６人（ 5%）
⑥家の中の移動
１：102 人（88%）、２：５人（ 4%）、３：５人（ 4%） 未回答５人（ 4%）
⑦外出
１：85 人（73%）、 ２：15 人（13%）、３：９人（ 7%） 未回答８人（ 7%）
⑧家族以外の人との意思疎通
１：82 人（70%）、 ２：21 人（18%）、３：６人（ ５%） 未回答８人（ 7%）

⑨お金の管理
１：76 人（71%）、２：22 人（12%）、３：13 人（14%） 未回答６人（ 3%）
⑩薬の管理
１：81 人（69%）、２：17 人（15%）、３：13 人（11%） 未回答６人（ 5%）

問13　問12 の①から⑩のいずれかで「一部介助が必要」または「全介助が必要」と答えた方のみ、お答えください。

あなたを介助してくれる方は、主に誰ですか。（○は１つ）

１．父母・祖父母・兄弟	４．ホームヘルパーや施設の職員
２．配偶者（夫または妻）	５．その他（例：ボランティアなど）
３．子ども	（具体的な内容：　　）

※ １：１０人（２６%）　　４：15 人（３９%）
　 ２：　９人（２４%）　　５：　２人（　5%）
　 ３：　２人（　5%）　　その他：・入院中　・看護師

問14　問13 で「１～３」と答えた方のみ、お答えください。

あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

①年齢（令和８年４月１日現在）（○は１つ）

１．10歳未満	6．50代
２．10代	7．60代
３．20代	8．70代
４．30代	9．80代
５．40代	10．90代 以上

※　１０未満：０人（０%）　　４０代：１人（14%）　　８０代：２人（11%）
　 １０代：　０人（０%）　　５０代：２人（11%）　　９０代以上：０人（０%）
　 ２０代：　０人（０%）　　６０代：９人（16%）
　 ３０代：　０人（8%）　　７０代：７人（32%）

②性別（○は１つ）

１．男性　　２．女性　　３．どちらでもない　　４．答えたくない

※ １：１０人（４８％）　２：１０人（４８％）　３：０人（０％）　４：１人（４％）

③ 健康状態（○は１つ）

１．よい　　２．ふつう　　３．よくない

※ １：７人（３３％）　２：１２人（５７％）　３：２人（１０％）

問15　あなたは、障がい福祉サービスを利用していますか。（○は１つ）

（例：就労継続支援Ｂ型、グループホーム、ヘルパー　など）

１．利用している　　２．利用していない

※ １：２７人（２３％）　２：７９人（６８％）　未回答　１１人（９％）

問16　あなたは、高齢者の介護福祉サービスを利用していますか。（○は１つ）

（例：通所介護、通所リハビリテーションなど）

１．利用している　　２．利用していない

※ １：１５人（１３％）　２：９８人（８４％）　未回答　４人（３％）

問17　あなたは、普段、病院に通院していますか。（○は１つ）

１．市内の病院に通院している ２．市外の病院に通院している ３．病院には、通院していない ４．その他（　　）

※ １：９０人（７７％）　　４：　１人（　１％）
　２：１２人（１０％）　　未回答　４人（　３％）
　３：１０人（　９％）

その他：１年に１回検診

問18　問17で「１～２」と答えた方のみ、お答えください。

病院に通院する上で困っていることや心配なことはどんなことですか。

（あてはまるものすべてに○）

１．経済的なこと（医療費、交通費など）
２．通院の援助や介助者のこと
３．医療に関する相談のこと
４．夜間・休日の緊急診療体制
５．地域医療の現状に関すること（診療科がない、病院を選べない　など）
６．保証人や引受人に関すること
７．その他（　　）
８．困っていることや心配なことはない

※ １：３３人（２８％）　　６：　４人（　３％）
　２：１７人（１５％）　　７：　２人（　２％）
　３：１０人（　９％）　　８：　３１人（２６％）
　４：１３人（１１％）　　未回答２７人（２３％）
　５：　９人（　８％）
その他：・交通手段　・全て

問19　あなたが、現在受けている医療的ケアをお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

１．気管切開	８．透析
２．人工呼吸器（レスピレーター）	９．カテーテル留置
３．吸入	１０．ストマ（人工肛門、人工膀胱）
４．吸引	１１．服薬管理
５．胃ろう、腸ろう	１２．その他（　　）
６．鼻腔経管栄養	１３．医療的ケアは受けていない
７．中心静脈栄養（IVH）	

※ １：０人（０％）　５：２人（２％）　９：１人（１％）　１３：５２人（４４％）
　２：０人（０％）　６：１人（１％）　１０：７人（６％）　未回答：１８人（１４％）
　３：２人（２％）　７：１人（１％）　１１：２１人（１８％）
　４：２人（２％）　８：３人（３％）　１２：７人（６％）
その他　・リハビリ　・皮膚の疾患　・膀胱洗浄、導尿　・ペースメーカー

問20　あなたは、１週間にどれくらい外出しますか。（○は１つ）

１．毎日外出する ２．１週間に数回外出する ３．めったに外出しない	４．まったく外出しない

※ １：３８人（３２％）　　４：５人（４％）
　 ２：５１人（４４％）　　未回答 11 人（10％）
　 ３：１２人（１０％）

（１）問20 で「１～３」と答えた方のみ、お答えください。

あなたが外出する際の、主な同伴者は誰ですか。（○は１つ）

１．父母・祖父母・兄弟 ２．配偶者（夫または妻） ３．子ども ４．ホームヘルパーや施設の職員	５．その他（例：友人やボランティア） （具体的な内容：　　） ６．一人で外出する

※ １：１１人（１１％）　　５：　１人（　１％）
　 ２：１９人（１９％）　　６：５７人（　５６％）
　 ３：　４人（　４％）　　未回答：１人（　１％）
　 ４：　８人（　８％）

（２）問20 で「１～３」と答えた方のみ、お答えください。

あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。

（あてはまるものすべてに○）

１．通勤・通学・通所 ２．訓練やリハビリに行く ３．医療機関への受診 ４．買い物に行く ５．友人・知人に会う	６．趣味やスポーツをする ７．サークル活動に参加する ８．散歩 ９．その他（　　）

※ １：３１人（３１％）　　６：１３人（１３％）
　 ２：　９人（　９％）　　７：　３人（　３％）
　 ３：５１人（５０％）　　８：２１人（２１％）
　 ４：６２人（６１％）　　９：　４人（　４％）
　 ５：２３人（２３％）　　その他：・デイサービス　・イベント　・畑

（３）問20で「１～３」と答えた方のみ、お答えください。

外出する時に利用する主な手段は何ですか。（○は１つ）

１．自家用車
２．ハイヤー
３．バス、JR
４．のるーと（※）
５．自転車や徒歩（車イスを含む）
６．その他（　　）

※　１：５０人（５０％）　　４：　３人（　３％）
　　２：　６人（　６％）　　５：１６人（１６％）
　　３：　６人（　６％）　　未回答２０人（２０％）
　　その他　・会社の車　・施設の車

（４）問20で「１～４」と答えた方のみ、お答えください。

外出する時に困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

１．公共交通機関が少ない
２．汽車やバスの乗り降りが困難
３．道路や駅に階段や段差が多い
４．切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい
５．外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）
６．介助者が確保できない
７．外出にお金がかかる
８．周囲の目が気になる
９．発作など突然の身体の変化が心配
１０．困った時にどうすればいいのかが心配
１１．その他（　　）

※ １：１９人（１５％）　　６：　１人（　１％）
　２：１３人（１０％）　　７：１８人（１４％）
　３：２１人（１７％）　　８：　７人（　６％）
　４：１２人（１０％）　　９：　６人（　５％）
　５：１４人（１１％）　　１０：１４人（１１％）
　その他　・のるーとでヨロカ支払いの時に大きな音で障害者料金となること

問21　本市独自の「ハイヤー料金助成制度」（※）を知っていますか。（○は１つ）

１．知っている	２．知らない	３．わからない

※　１：６０人（５１％）　　３：１３人（１１％）
　　２：３７人（３２％）　　未回答　９人（６％）

問22　障がい児のために、学校教育において必要なことは何だと思いますか。

（あてはまるものすべてに○）

１．小・中学校における特別支援教育についての理解
２．特別支援学級の充実
３．特別支援学校の充実
４．個別の教育支援計画の活用
５．小・中学校の校内支援体制の充実
６．専門家チームの充実
７．福祉・医療との連携
８．その他（　　）

※ １：４７人（４０％）　　５：　３２人（２７％）
　２：４２人（３６％）　　６：　２７人（２３％）
　３：２９人（２５％）　　７：　４７人（４０％）
　４：２１人（１８％）　　８：　　０人（　０％）

問23　障がい児の学校教育終了後の進路について、どのような対策が必要だと思いますか。（主なもの３つまで○）

1．一般企業等への雇用促進・職業開拓
2．就職先での差別や偏見をなくす対策
3．福祉的就労（就労継続支援等）の場の充実
4．一般企業等での就労を目指した訓練の場の充実
5．レクリエーション・学習等の日中活動ができるサービスや福祉施設の充実
6．教育から就労・福祉などにつながる一貫した相談支援体制の充実
7．就職した職場に定着できるよう継続して支援を受けられる仕組み
8．その他（　　）

※ １：３５人（３０%）　　５：　１４人（１２%）
　 ２：４０人（３４%）　　６：　３７人（３２%）
　 ３：３０人（２６%）　　７：　３０人（２６%）
　 ４：１８人（１５%）　　８：　　０人（　０%）

問24　普段、相談したいと思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1．病気・健康のこと
2．障がいのこと
3．日常生活のこと
4．住宅のこと
5．仕事のこと
6．勉強のこと
7．家族との関係
8．職場、学校や近所などの人間関係
9．生活費や医療費など、経済的なこと
１０．病院や主治医など、医療に関すること
１１．福祉サービスに関すること
１２．支えてくれる家族と暮らせなくなった後のこと
１３．特に相談したいと思うことはない
１４．その他（　　）

※ １：５０人（４３％）　　８：１０人（　９％）
　２：２５人（２１％）　　９：３１人（２６％）
　３：２７人（２３％）　　１０：１９人（１６％）
　４：１２人（１０％）　　１１：１９人（１６％）
　５：１９人（１６％）　　１２：３３人（２８％）
　６：　３人（　３％）　　１３：２０人（１７％）
　７：１０人（　９％）　　１４：　０人（　０％）

問25　あなたが病気や障がい、生活について相談する窓口はどこですか。

（あてはまるものすべてに○）

１．市役所の窓口
２．基幹相談支援センター「ぽっけ」
３．相談支援事業所
４．保健センター
５．保健所
６．上川総合振興局・道庁
７．病院
８．障がい児・者の福祉施設
９．学校
１０．職場
１１．障がい者団体、福祉団体
１２．その他（　　）

※ １：３５人（３０％）　　７：６３人（５４％）
　２：　６人（　５％）　　８：　８人（　７％）
　３：１４人（１２％）　　９：　３人（　３％）
　４：　９人（　８％）　　１０：　８人（　７％）
　５：　３人（　３％）　　１１：　６人（　５％）
　６：　２人（　２％）　　１２：　６人（　５％）
　その他　・ケアマネ　・介護支援専門員

問26　あなたは、障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

１．本、新聞、雑誌
２．テレビ、ラジオ
３．市の広報誌
４．インターネット
５．家族や親せき、友人・知人
６．障がい児・者の福祉施設の職員
７．障がい者団体や家族会
８．医師、看護師、病院のケースワーカー
９．相談支援事業所などの相談窓口
１０．民生委員・児童委員
１１．保育所、幼稚園、学校の先生
１２．市役所の窓口
１３．その他（　　）

※ １：２８人（２４％）
　 ２：３２人（２７％）
　 ３：４４人（３８％）
　 ４：１９人（１６％）
　 ５：２８人（２４％）
　 ６：１７人（１５％）
　 ７：　５人（　４％）
　 ８：２７人（２３％）
　 ９：１３人（１１％）
　１０：　３人（　３％）
　１１：　４人（　３％）
　１２：２９人（２５％）
　１３：　１人（　１％）

その他：・育成会の本人部会

問27　あなたは、障がいがあることで、差別をされたことがありますか。（○は１つ）

１．ある
２．ない
３．わからない
４．その他（　　）

※ １：１４人（１２％）
　 ２：６７人（５７％）
　 ３：２８人（２４％）
　 ４：　　１人（　１％）
　 未回答　７人（　６％）

（１）問27で「１」と答えた方のみ、お答えください。

差別をされた具体的な内容をご記入ください。

- 幼少期から数えきれない、親が障がい児と認識するのを嫌った。
- 選挙の投票日に家族といったが止められて中に入れてもらえなかった。
- 仕事の面接に行き、自分だけ必要書類の提出を求められず質問もなかった。
- 病気があることで仕事が無理ではないかと仕事を採用されなかった
- 歩き方が変と言われた。公衆トイレが使える仕様になってない。
- 車いすを押して投票に行ったが、話ができず字も書けない夫は選挙できないといわれた。ハガキを送らないでほしい。
- 小学生の時差別を受けた。同級生にバカにされた。
- しょうがいと呼ばれた
- 障害のことで悪口を言われた。
- 容姿についてこそこそ話されていたことがある。そのため、外出することに不安を感じた。
- 本人は感じていないかもしれませんが、親として切ない思いをしたのは数知れません。

問28　障害者差別解消法（※）の施行以降、あなたの周りの人はあなたの障がいに対する理解が進んだと思いますか。（○は１つ）

１．思う
２．思わない
３．わからない
４．その他（　　）

※ １：２１人（１８％）　　３：６９人（５９％）
　２：１９人（１６％）　　未回答：８人（７％）

問29　あなたは、ヘルプマークについてご存じですか。（○は１つ）

１．はい
２．いいえ

※ １：３５人（３０％）　２：７０人（６０％）　未回答：１２人（１０％）

（１）問29で「１．はい」と回答した方にお伺いします。ヘルプマークを利用していますか。（○は１つ）

１．はい
２．いいえ

※ １：７人（２０％）　２：２８人（８０％）

問30　あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。（○は１つ）

１．名前も内容も知っている
２．名前は知っているが、内容は詳しくは知らない
３．名前も内容も知らない

※ １：１６人（１４％）　　３：３８人（３２％）
　 ２：５３人（４５％）　　未回答：１０人（９％）

問31　家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人は

いますか。（○は１つ）

１．いる	２．いない	３．わからない

※ １：３７人（３２％）　　３：３１人（２６％）
　 ２：４２人（３６％）　　未回答：７人（６％）

問32　火事や水害などの災害時に困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

１．投薬や治療が受けられない
２．補装具の使用が困難になる
３．補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
４．救助を求めることができない
５．安全なところまで、迅速に避難することができない
６．被害状況、避難場所などの情報が入手できない
７．周囲とコミュニケーションがとれない
８．避難場所の設備（トイレなど）や生活環境が不安
９．一人で避難することができない
１０．その他（　　）
１１．特にない

※ １：３９人（３３％）　　５：３６人（３１％）　　９：３０人（２６％）
　 ２：　９人（　８％）　　６：２５人（２１％）　　１０：　０人（　０％）
　 ３：１７人（１５％）　　７：１５人（１３％）　　１１：２０人（１７％）
　 ４：１７人（１５％）　　８：４５人（３８％）

問33　ボランティアの支援を受けてみたいと思いますか。（○は１つ）

１．受けてみたい（具体的な内容：　　）
※　例　・外出時のサポート、除雪の支援など。

２．特に必要はありません

※ １：２２人（１９％）　　２：　８６人（７４％）　　未回答　９人（７％）

問34 これからのまちづくりについて、あなたは、社会全体で障がいのある方への理解が10年前より深まったと感じますか。（○は１つ）

１．かなり深まったと思う
２．少しは深まったと思う
３．あまり深まったとは思わない
４．まったく深まっていない
５．わからない
６．その他（　　）

※ １：１２人（１０％）　　５：３５人（３０％）
２：４１人（３５％）　　６：　０人（　０％）
３：１５人（１３％）　　未回答：７人（６％）
４：　７人（　６％）

【本市の障がい福祉施策について、実現してほしいこと、改善してほしいことなど、ご意見・ご要望等をご記入ください。】

皆様より、上記の件について、記述記載をいただきました。
事務局のほうで、下記のとおり整理させていただきましたので、ご説明させていただきます。

〇既に第７期名寄市障がい福祉実施計画に盛り込み済みのものは→赤マーキング

〇今後第８期障がい福祉実施計画に盛り込むのが必要なものは→青マーキング

〇第８期障がい福祉実施計画以外の計画で盛り込むのが必要なもの→黄色マーキング

〇その他のもの→緑マーキング

・３月～10 月実家で農家の仕事、11 月～2 月Ｂ型就労を利用して冬場の仕事を確保していましたが、十分選べるほどの就労場所がなくて困っています。障がい児の学校教育終了後の場がとても少ないと感じています。
→P31　３．就労支援の充実　１行目から３行目に記載。
→P32　５．障がい児の支援の充実　１行目から２行目に記載。

・障がい者にとって住みやすいようにしてほしいです。
→P32　４．生活環境等整備の充実　１行目から３行目に記載。

・道路の改善。バリアフリー化、階段が多すぎる。
→P32　４．生活環境等整備の充実　１行目から３行目に記載

・GH での旅行に気軽に参加できない。互助会に入っていてもいなくても旅行案内をしてほしい。利用者一人が職員一人の旅費を負担するのが重すぎるので、複数人で負担して行けるように配慮してほしい。親が連れて行けなくなったあとのことが心配。
→P32　２．障がい福祉サービスの充実　２）グループホームの整備に記載

・作業室の支援員が足りない、作業所で悪口を言ってくる人がいる、サポートしてもらって一般の会社で働きたい。サポート者より、作業所については充実してきているが、能力別の個々の対策を検討してほしい。
→P31　３．就労支援の充実　４行目から５行目に記載

・倉庫の軽作業やゲームのテスターの障がい者向けの一般就労施設を作ってほしい。
→P31　３．就労支援の充実　４行目から５行目に記載

・高齢者同士で生活しているので車の運転もできなく、外出に不便を感じる。ハイヤー券も使わせてもらっているが、足りない。息子も地元にはいないので、将来心配です。
→第８期障がい福祉実施計画のみならず、名寄市総合計画、名寄市地域福祉計画等の上位計画への提言を含めた検討をしていきたい。

- ハイヤー料金助成券を利用させていただいています。数枚利用が可能になり大変ありがたく思います。
- 東西線のバスをまた乗れるようにしてほしい。イオンバスの停留所をもっと増やしてほしい。のるーとの台数を増やしてほしい。
- これまで名寄市で行ってきたアンケートに答えてきたが、そのことで何かが大きく変わったという印象がない。アンケートを取るだけでなく、とった後の新しいことへの実現に力を入れてほしい。
- 市内に精神科が一か所しかないため、相談できる場所が少ない
- 色々あって呆れているので、いうことはないです。
- 精神福祉手帳を持っている人にもタクシー助成券を出してほしい。通院時に交通費に困る。
- 今のところは一人でできるが、ひどくなったときに心配。
- 今後も積極的な支援をお願いします。
- 軽自動車の税金免除は窓口での申請が必要とのことだが、同じ市役所なので窓口申請をしなくてもいいようになんとかしてほしい。
- 福祉施設でテレビを放送してほしいです。
- もう少しアンケートをわかりやすく書いてほしい。
- 私のこともそうですが、それより障がいを持つ孫が生まれた時から名寄市の福祉、支援を受けさせていただきながら成長しています。皆様のお力に感謝しています。元気に大きくなり、今年は小学校に入学しました。ありがとうございます。
- 現状のままでいいと思う。
- ハイヤー助成券かガソリン代か選べたら嬉しい。障がいがあっても気軽に行ける飲食店が増えるとうれしい。例えば、バリアフリーはもちろんのことで、自閉症向けに個室を用意してくれるなど。

→その他の意見については、今後の名寄市の福祉行政の参考として、関係部署等に情報共有させていただきます。